

小学館プロダクション

[紅色]
Red

繪 陳淑芬 + 平凡
Chen Shu Fen *Common*

文 銀花
Yin Hua

あなたを想う気持ちが

ちょっとでも減ったことはない。















電車に乗る前に花束を買った。

あなたへの。







あの日

今日と同じだったかしら？

雲ひとつなく、澄んでいた青空。

あの日

あなたが想っていたのは台北の空？

台北の人波？…それとも、わたし？





もうすぐわたしが育った町。

あなたが、“君が生まれた所を見に行きたい。

君が毎日吸っていた空気を嗅いでみたい” って言ったから

二人でここに来た。

二月の空は雲が厚くて、雨が降っていた。

毎日、わたしたちは、朝早く起きて

雨に煙る町の景色を眺めた。

そして町が目覚めますのを待った。

二月を選んだのは間違ってたかもしれないけど

でも、そんなことは気にかからなかった。









二人で歩いた大通りも、小さな横町も
よく知っている背中も、きっと変わってないでしょうね。
でも、今までのことは、なぜか淡い記憶。
あんなにいろいろあったのに
通り過ぎた雲のように何も残されていない。
ただ、あなたの好きな音楽が
なぜか、まだ空気の中に漂っている。
三年もたったのに……。





あなたを想う気持ちが

ちょっとでも減ったことはない。







あなたが去って行ったとき

ただひとつできることは自分を責めることだった。

雨が降って

ちょっと濡れちゃって

あなたが、怒って行ってしまった。

わたしに残ったのは、後悔。



晴天……

あなたがそばに居てくれた日を
大事にしていなかった。

時間が経ったら

自分を責める気持ちが沈み

あなたを想う気持ちが広がってきた。









午後ずっと待っていた。

やっと電話が鳴った。

あなたが沈黙したので

“会いに行く” って言ったら

“会ったらまた話そう” って

あなたがそう言ってくれた。



"会ったらまた話そう"

でも、わたし、もういっぱい喋った。

まるで一生かかって話す分まで全部喋ってしまったの。

なのに、あなたは喋ってくれなかった。







わたしの家まで

そんなに遠くないよ。

あなたがいつまでも着けないほど遠くはないよ……。





あなたが去ってしまってから――

あなたを想わない日は、一日もなかった。

電車に乗る前に花束を買った。

あなたへの

「紅色」制作にあたって

陳淑芬／平凡



下は、1998年版の「紅色」のページから。今回、主人公の女性の服装、顔の描き込み、背景などに手が加えられているのがわかる。

——新しい「紅色」では、女の子の服が変わっていますが、どうしてですか？

「紅色」を最初に出版したのは、もう4年以上前になります。今は、そのときとくらべて、女の子の服の好みも違うので少し変更しました。

——「紅色」を新しくするということで、一番変えたかったのはどこでしたか？

全体的なバランスです。洋服と人物と風景は全部直しました。それぞれのイラストの構図はほとんど変えませんでした。が、全体的なバランスをもっと取れるように頑張りました。

——最初の「紅色」が出てから、数年が経っています。CGのソフトも大幅に進歩しました。それが今回の変更に影響を与えていますか？

CGで絵を描くとすぐ描き直しができるので、ミスも減りますし、効率がよくなりました。したがって以前より制作に必要な時間が短くなりました。その結果、画面の精細さをもっともっと追求するようになりました。今回の変更もそのあたりが一番大きいところです。

新しい「紅色」は、平凡さん陳淑芬さんお二人の作品となっていますが、平凡さんはどんな提案やご意見をお出しになったのですか？

平凡・銀花でストーリーを検討し、そのあと、銀花さんがストーリーをまとめました。平凡は、どの文章をどのページに割り振るかなど、ページの構成を考えました。

同時期に「藍色」も大幅に手直しされていますが、「紅色」にくらべて「藍色」のほうを大きく手直しされたのはなぜですか？

「藍色」の方は、未熟な絵がより多くあるような気がしたのです。また、「藍色」はコンピューターで作成した一冊目の作品ですので、描き直す機会があれば手直しをしようと思っていました。ですから、今回「藍色」の絵を大幅に手を加えることができてとても嬉しく思っています。同時に、ストーリーも少し変更しています。

——「彩虹書シリーズ」で今後何か新刊が予定されていますか？

秘密です…。みなさんを驚かせたいと思っていますから。

今後、何かチャレンジしてみたいことはありますか？

機会があれば、今までと違う画風をチャレンジしてみたいですね。たとえば、筆使いをもっと大胆にするとか、全体のスタイルももっと自由な感じにしてみるとか……。そんなことを考えています。



左／陳淑芬・右／平凡

陳淑芬 Chen Shu Fen

1967年生まれ。イラストレーター。1991年頃から挿絵などを手がける。以後、青春小説シリーズのカバーアートやイラストストーリー形式の作品で活躍。処女作品集は、「浮生若夢」（1996年尖端出版有限公司刊）。イラストストーリー「彩虹書シリーズ」は、1998年尖端出版有限公司から刊行の「黄色」が「Yellow」として、また2000年刊行の「白色の12/24」が「white」として小社から翻訳出版された。近年の活動範囲は台湾に留まらず、平凡とともに、日本の雑誌での連載（小学館「IKKI」など）もこなしている。

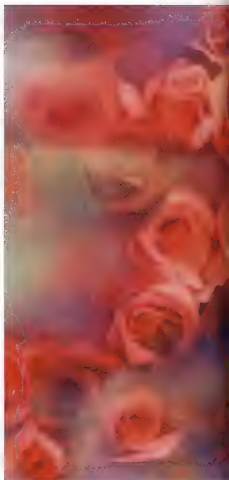
平凡 Common

1967年生まれ。イラストレーター、コミックアーティスト、アニメクリエイター。単行本デビューは「夏目之後」（1995年時報出版刊）。同作品は、雑誌「high」に連載していたもの。この後、CGを使い始め、デジタルコミックや画集などを出版。2000年には、PCゲームのキャラクター設定なども手がけ、幅広く活動している。2000年3月、陳淑芬と結婚。その後はそれぞれの特徴を生かしつつ、共同製作した作品が多い。

銀花 Yin Hua

ストーリー作家。陳淑芬／平凡両氏と組んで彩虹書シリーズの物語を担当している。本書の文章は、銀花さん自身が、日本語に直したものの。

Original Cover Art





Art
Chen Shu Fen/Common

Story
Yin Hua

ShoPro Art & Monologue Book
イラストストーリー—彩紅書

[紅色]
Red

2003年4月28日 初版第1刷発行

編集人/橋爪透

発行人/高石哲夫

発行所/(株)小学館プロダクション

〒101-8415 東京都千代田区

神田神保町2-30 昭和ビル

編集 03-3515-6823

営業 03-3515-6815

販売 03-3515-6905

メールアドレス/編集 media1@shopro.co.jp

印刷・製本/凸版印刷株式会社

デザイン/tee graphics

Special thanks to 楊素宜、王雪齡

SHOGAKUKAN PRODUCTION CO.,LTD.

© 2003 Chen Shu Fen / Common

All rights reserved.

First published in Taiwan in 2003 by Sharp Point Publishing Co., Ltd.

Japanese language translation rights arranged with

Sharp Point Publishing Co., Ltd., Taiwan

尖端出版

ISBN 4-7968-7019-9

Printed in Japan

本書の全部または一部を無断で複製(コピー)することは、

著作権法上での例外を除き禁じられております。

違本には十分注意しておりますが、万一、盗丁、落丁などの不良品がございましたら

「編集部」宛てにお送りください。送料当社負担にてお取り替えいたします。

ISBN4-7968-7019-9

C0076 ¥1600E



9784796870191

小学館プロダクション

定価：本体1,600円+税



1920076016004

Red

[紅色]

絵 陳淑芬+平凡
Chen Shu Fen Common

文 銀花
Yin Hua

紅は
あなたを
想う心

イラストレーター
「レッド」

100名様に
スペシャルプレゼント!!

詳しくは読者ハガキで

Chen Shu-Fen & Common's

Red

Scanner: burnout

Resolutions:

2000 X ##### @ 600 DPI

D P G

Support The Artist